

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2016年10月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成27でん粉年度（見込み）】

需要量：267万6000トン（前年度比4.2%増）

供給量：270万9000トン（同3.8%増）

【平成28でん粉年度（見通し）】

需要量：266万8000トン（同0.3%減）

供給量：269万9000トン（同0.4%減）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		26でん粉年度 （実績）	27でん粉年度 （見込み）			28でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,721	815	945	1,760	844	952	1,795	
	化工でん粉	324	174	168	341	174	160	334	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	523	270	306	575	256	283	539	
	合計	2,568			2,676			2,668	
供給	前年度繰り越し	37			42			33	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	231	222	—	222	230	—	230
		ばれいしょでん粉	37	35	—	35	42	—	42
		合計	194	188	—	188	188	—	188
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,190	1,060	1,220	2,281	1,058	1,193	2,252
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	63	74	137	74	74	149
	輸入でん粉（その他用）	7	3	7	10	9	9	18	
	小麦でん粉	18	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,610			2,709			2,699	
	次年度繰り越し	42			33			31	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			28年10月～29年3月 (見込み)			29年4月～9月 (見通し)			28でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	15	19	34	13	20	33	28	39	67
		化工でん粉	2	20	22	1	13	13	2	33	35
		その他	6	22	28	6	21	27	11	44	55
		小計	22	61	83	19	54	73	41	115	156
	その他の用途	0	39	39	0	37	37	0	76	76	
	計	22	101	123	19	91	110	41	191	232	
供給	前期からの繰り越し	3	30	33	23	118	141	3	30	33	
	生産量	42	188	230	0	0	0	42	188	230	
	計	45	218	263	23	118	141	45	218	263	
次期への繰り越し			23	118	141	4	27	31	4	27	31

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

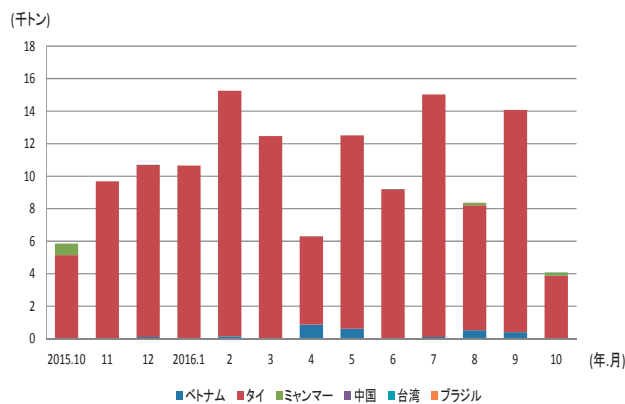
【タピオカでん粉の輸入動向】

10月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2016年10月のタピオカでん粉の輸入量は、4077トン（前年同月比30.4%減、前月比71.0%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した(図1)。輸入先国はタイ、ミャンマーおよび台湾の3カ国で国別の輸入量は次の通りであった。

タイ	3869トン
	(前年同月比24.7%減、前月比71.7%減)
ミャンマー	204トン
	(同71.4%減、前月輸入実績なし)
台湾	4トン
	(前年同月および前月輸入実績なし)

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

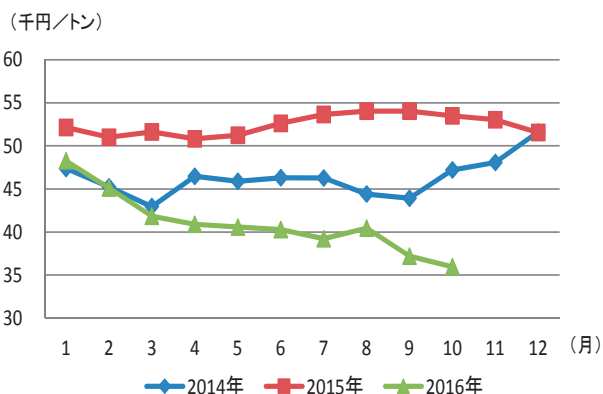
2016年10月の1トン当たりの輸入価格は、3万5969円（前年同月比32.8%安、前月比3.3%安）と、前年同月から大幅に下落した(図2)。

同月の国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	3万5615円
	(前年同月比33.5%安、前月比4.1%安)
ミャンマー	3万9490円
	(同25.4%安、前月輸入実績なし)

台湾 21万8400円
(前年同月および前月輸入実績なし)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

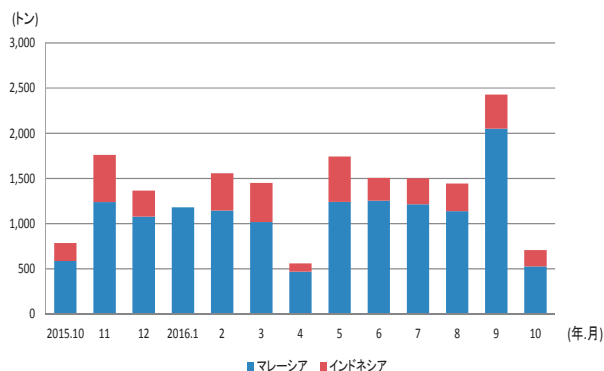
【サゴでん粉の輸入動向】

10月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2016年10月のサゴでん粉の輸入量は、706トン（前年同月比9.9%減、前月比70.9%減）と、前月から大幅に減少した（図3）。輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア 526トン
(前年同月比10.2%減、前月比74.4%減)
インドネシア 180トン
(同9.1%減、同52.4%減)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



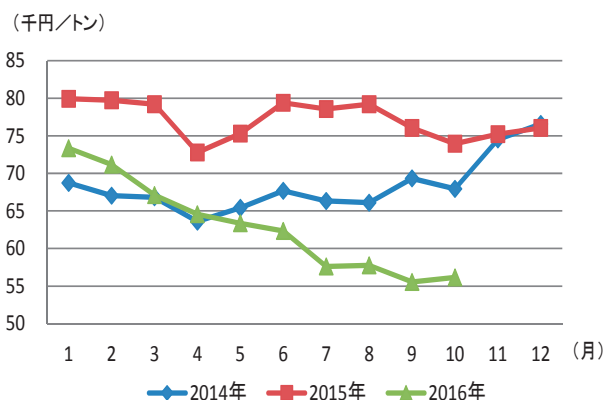
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2016年10月の1トン当たりの輸入価格は、5万6138円（前年同月比24.1%安、前月比1.0%高）と、前年同月から大幅に下落した（図4）。

同月の国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万5299円
(前年同月比25.3%安、前月比0.1%安)
インドネシア 5万8589円
(同20.7%安、同3.2%高)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

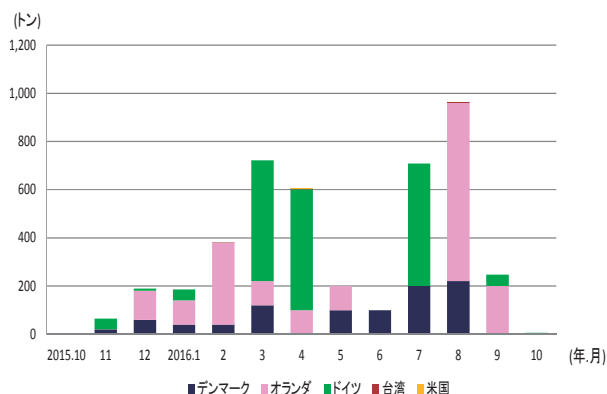
【ばれいしょでん粉の輸入動向】

10月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2016年10月のばれいしょでん粉の輸入量は、6トン（前年同月比4.0倍、前月比97.6%減）と、前年同月から大幅に増加したものの前月からは大幅に減少した（図5）。輸入先国はドイツのみで輸入量は次の通りであった。

ドイツ 6トン
(前年同月比4.0倍、前月比87.2%減)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



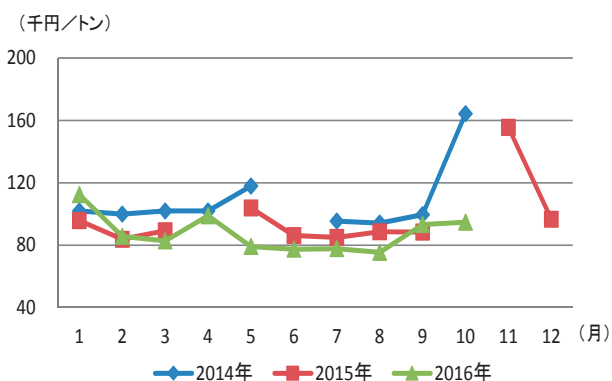
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2016年10月の1トン当たりの輸入価格は、9万4667円(前年同月比90.3%安、前月比1.5%高)と、前年同月から大幅に下落したものの前月からはわずかに上昇した(図6)。

同月の輸入先国はドイツのみで、1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ 9万4667円
(前年同月比90.3%安、前月比46.5%安)

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090
注2：2014年6、11、12月および2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。
2014年6月：輸入量2トン、1トン当たり53万円
11月：同2トン、同71万円
12月：同45トン、同22万円
2015年4月：同4トン、同50万円
10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

10月の輸入量は前月から大幅に増加

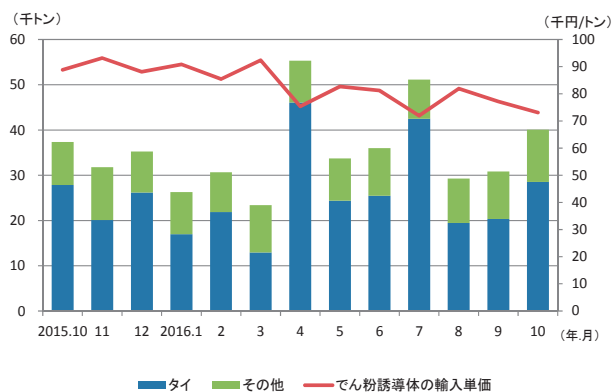
財務省「貿易統計」によると、2016年10月のでん粉誘導体の輸入量は、4万81トン(前年同月比7.3%増、前月比30.1%増)と、前月から大幅に増加した(図7)。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の7割以上を占めており、その他の国はいずれも10%未満となっている。

タイ	2万8533トン(シェア71.2%)
中国	2176トン(同5.4%)
ベトナム	1998トン(同5.0%)
豪州	1601トン(同4.0%)
米国	1345トン(同3.4%)

2016年10月の1トン当たりの輸入価格は、7万3093円(前年同月比17.7%安、前月比5.3%安)と、前年同月から大幅に下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

10月の輸入量は前月から大幅に増加

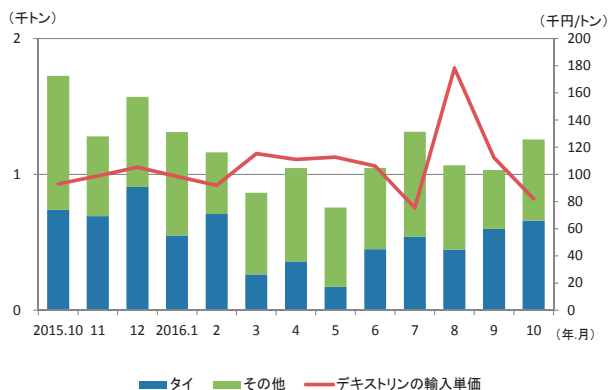
財務省「貿易統計」によると、2016年10月のデキストリンの輸入量は、1257トン（前年同月比27.1%減、前月比21.8%増）と、前年同月から大幅に減少したものの前月からは大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先国は11カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の5割以上を占め、次いでベトナム、フランスとなっている。

タイ	659トン（シェア52.5%）
ベトナム	207トン（同16.5%）
フランス	135トン（同10.8%）
米国	64トン（同5.1%）
マレーシア	57トン（同4.5%）

2016年10月の1トン当たりの輸入価格は、8万1966円（前年同月比11.9%安、前月比27.0%安）と、前月から大幅に下落した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

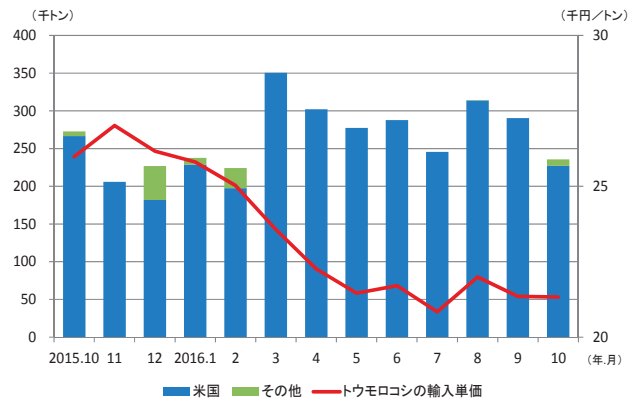
【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

10月の輸入価格は前年同月から大幅に下落

財務省「貿易統計」によると、2016年10月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、23万5710トン（前年同月比13.6%減、前月比18.9%減）となり、前月から大幅に減少した（図9）。

また、1トン当たりの輸入価格は、2万1328円（同17.9%安、同0.1%安）となり、前年同月から大幅に下落した。

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091